

千葉陸協だより



発行：千葉陸上競技協会総務委員会広報部 2023年5月吉日発行

第20号

千葉陸協とともに57年（1966年からの歩み） 副会長 長谷川 良介

このたび千葉陸上競技協会規定により副会長職の定年を迎えました。無事に役職の定年を迎えられたことは、宇野裕会長をはじめ本協会の皆様からの多大なご支援の賜物と心からお礼申し上げます。

私と千葉陸上競技協会との出会いは、大学1年（1966年）の夏休みに母校（習志野市立習志野高等学校）を訪問した折、恩師（故越川泰男元本協会理事長）から県立国府台高校で行われる競技会プログラム編成会議に行くよう言われたときに遡ります。当時は理事長の勤務先に事務局があり、理事長の小宮山寛先生と、同年に着任され現在は本協会顧問の藤原生通先生に暖かく迎えていただきました。その後も大学が長期休みになると事務局のお手伝いをするようになり、4年次の教育実習終了後は公認審判員として多くの競技会運営に携わりました。

大学卒業後は教職に就き、昭和48年本県開催の若潮国体開催に向け多忙ながらも充実した日々を送りました。国体終了後も多くの競技会運営に携わるとともに、本県で新規に開催される競技会にも力を注ぎました。特に道路競技は、安全なコースの設定など初めての作業に苦慮することもありましたが、大変貴重な経験となりました。また、2007年には日本陸連法制委員会副委員長を拝命し、新たな視点で陸上競技に関わることができました。

この紙面をお借りし、私の57年間の思い出深い競技会をいくつか紹介したいと思います。

①ららぽーと京葉レディース健康マラソン（船橋市）

千葉テレビ主催

千葉テレビ開局10周年を記念して1981年から19回開催され運営に携わりました。第1回は増田明美さん、第12回はゲストとして有森裕子さんが出場しました。

②千葉県民マラソン（千葉市→富津市）千葉日報社主催

長く千葉市稲毛海浜公園会場で開催されていましたが、交通状況の変化等により2008年第30回大会から富津市に会場を変更しました。また、コース変更に伴いハーフマラソンも新設されました。

③第74回日本陸上競技選手権大会

（千葉県総合運動場（現総合スポーツセンター））

1991年世界陸上東京大会開催に向け国立競技場はトラック改修工事のため使用できず、急遽本県開催となりました。競技委員長として大会運営に当たりました。

④1991年世界陸上東京大会（東京国立競技場）

本協会派遣役員として宿泊輸送部長を担当しました。開催期間を中心に約1か月を選手村で過ごし、国際大会のノウハウを学ぶ貴重な経験となりました。

⑤千葉国際クロスカントリー大会（千葉市）

千葉市昭和の森公園にクロスカントリーコースを設営し、国内及び海外招待選手を招聘し開催されました。有力な海外招待選手の参加により、IAAF（国際陸連（現WA））パーミット大会として実施されたこともありました。

⑥全国都道府県対抗ジュニアクロスカントリー駅伝（千葉市）

上記大会と同様に千葉市昭和の森公園を会場に、各都道府県の高校生選抜チームが駅伝形式の対抗レースを行いました。

⑦国際千葉駅伝（千葉市）

1986年に広島県で開催された国際駅伝を引き継ぎ、1988年から2014年まで本県で開催されました。第1回大会から23回にわたり事務局員として競技運営に携わりました。千葉県主催の下、フジテレビ系列で生中継される一大イベントでした。

これらの競技会の中でも特に国際千葉駅伝は感慨深いものがあります。第1回大会は交通量が多い12月開催でコースの設定に苦慮しましたが、その後交通量が比較的少ない11月23日の勤労感謝の日に変更となりました。当初の計時業務はストップウォッチをラジオの時報に合わせて作動させ、各中継所の記録を集計する方式でしたが、計測チップの導入により決勝計時業務は自動化されました。また、海外招待選手が多い選手村をより円滑に運営するために選手村運営マニュアルが必要でした。マニュアルの作成には本協会所属の日本陸連国際部（現国際プロトコール）も関わり、本大会運営に活用されるばかりでなく、他の国際大会でも参考とされる充実した内容でした。

さて、2026年に千葉県総合スポーツセンター陸上競技場に電光掲示板が設置される予定です。これにより本県でも大規模大会が開催され、陸上競技のさらなる発展につながることを期待しております。千葉陸上競技協会とともに歩んだ57年間、多くの競技会の開催に関わることができ、皆様のおかげと改めて感謝申し上げます。皆様には今後ともご協力をお願いするとともに、本協会のさらなる発展を願っております。



陸上部紹介

「柏市立酒井根中学校」

本校は柏市南西部に位置し、全校生徒 672 名の大きな学校です。陸上競技部は短距離ブロックと長距離ブロックに分かれて活動しています。活動は基本的に平日朝または午後のどちらか 1 回、休日は土日のどちらか 1 日で活動しています。2022 年度は千葉県総合体育大会において、男子 1500 m 優勝、男子 800 m 2 位、関東大会・全国大会へも出場することができました。また、千葉県中学校駅伝大会におきましても男子が優勝し関東大会、全国大会にも出場させて頂き、全国中学校駅伝大会でも優勝を果たすことができました。このような成果があげられた要因として、毎日の練習にチーム全員で熱心に取り組み、「みんなで強くなる」ことを大切にできたことが 1 つ上げられます。さらに大会を含めた活動を通して、チーム全員で周囲への感謝の気持ちを育むことができたのも要因の 1 つだと考えています。練習時間が短い分、日常生活にも目を向けながら競技に取り組んでいることも特徴です。競技力や人間力の向上に向けて、考えて行動する習慣をつけるように部員同士で声を掛け合いながら活動しています。おかげさまで目標としていた「全国大会優勝」を達成することができました。この結果を踏まえ、今後も周囲の人への感謝の気持ちを忘れずに努力を重ね、酒井根中学校陸上競技部として更なる成長を果たしていきます。今後ともよろしくお願いいたします。



「木更津総合高等学校」

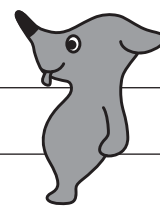
本校は、創立 40 年の歴史をもつ木更津中央高等学校と、30 年の歴史をもつ清和女子短期大学付属高等学校が平成 15 年に発展的に統合し、新たに木更津総合高等学校として創立した学校です。今年度で、創立 20 周年を迎えます。全校生徒数約 1,900 人が在籍する千葉県で最大級の私立高等学校です。21 の運動部があり部活動が盛んな学校で、中でも強化指定部である野球部や柔道部など陸上競技部以外でも多くの部活動が全国で活躍しています。

陸上競技部は現在 3 年生 20 名、2 年生 22 名、1 年生 20 名の 62 名が所属しており、日々の練習に精進しています。また、毎年インターハイに出場し、全国大会や関東大会で優勝をしたり、多くの大会で入賞者を多数輩出しています。これまでは棒高跳、ハンマー投がメインの種目の学校でしたが、近年



では短距離や駅伝種目などにも力を注ぎ始め、チームとしての総合力も高まってきました。指導方針として、本校の掲げる「真心教育」を軸とし、「個々の人間性の全人的形成を目指してそれぞれの個性がもつ立派な可能性を自然に開発伸長できるように育成する指導」を心がけ、一人一人が良く考え、伸び伸びと練習に打ち込み、人としても成長できる環境を整えています。今後も、一人でも多くの生徒が楽しく競技を続けていくことと、上を目指す喜びを知ってもらえるように顧問一同努めていきます。今後ともよろしくお願いいたします。

※部活動紹介コーナーに登場してくれる部活動を募集しています。我こそはと思う部活動の方は千葉陸協までご連絡ください。



千葉県 PR マスコットキャラクター チーバくん
千葉県許諾第 A287-14 号

団体紹介 ima kids

Ima kids は 2006 年 8 月に活動をスタートしました。きっかけは「足が速くなりたい」と願う一人の女の子から、習い事として陸上競技を学びたいという相談を受けたことによります。

Ima kids では、野球、サッカー、バスケ、水泳など多くの習い事がある中で、陸上競技を選択肢のひとつとして考えてもらえるように、そして一人でも多くの子が陸上競技を学び、陸上競技の練習や大会を通して達成感を味わうことで、自信を深めることを目指しています。

チームとしては、小学生は 10 年連続全国大会出場、中学生は 8 年連続全国大会出場・入賞を達成しています。OB、OG もインターハイや全国大会で優勝、入賞するなど全国を舞台に頑張っています。



私自身の陸上競技への情熱は、中学校では中原浩一先生、高校では越川一紀先生をはじめたくさんの先生方からご指導いただき、育てていただいたことが礎となっています。自分も指導者となった今、児童・生徒への指導に携わる上で、掛けていただいた愛情や情熱を還元し、陸上競技のすばらしさを伝えていきたいと考えています。

Ima kids 代表 岡野 勉

【栄章贈与者の紹介】

〔令和 4 年度日本陸上競技連盟栄章〕

秩父宮章 (故) 立澤 勇
元千葉陸上競技協会理事 元競技運営委員会委員長
高校優秀指導者章 大塚 正人
八千代松陰高等学校陸上競技部顧問
中学優秀指導者章 岡崎 崇典
松戸市立小金北中学校陸上競技部顧問
高校優秀選手章 チュクネ ジョエル 優人
八千代松陰高等学校
中学優秀選手章 鈴木 琉胤 松戸市立小金北中学校
安藤百福記念章 成田 勝也 いんばジュニアランニングクラブ

〔令和 4 年度千葉県スポーツ協会栄章〕

功労章
今井 淳史 千葉陸上競技協会理事 競技運営委員会委員

〔関東陸上競技協会感謝状〕

赤池 勝儀 千葉陸上競技協会審判員
高木 一男 元千葉陸上競技協会理事
滝田 輝行 千葉陸上競技協会強化委員会駅伝部長

〔千葉陸上競技協会栄章〕

令和 4 年度功労章
牛玖 好文 千葉陸上競技協会評議員
戸田 博 千葉陸上競技協会強化委員会委員
松本 健 元千葉陸上競技協会施設用器具委員長

令和 4 年度勲功章

原田 凌輔 順天堂大学

お知らせ

清水 将貴 東京学芸大学
吉木 翼 東葛飾高等学校
土屋 美潤 東庄町立東庄中学校
山田 裕未 船橋市立船橋高等学校
鈴木 琉胤 松戸市立小金北中学校
篠塚 美咲 日本体育大学
伊橋 璃矩 成田高等学校
鈴木 拓実 成田高等学校

令和 3 年度千葉県最高記録章

金子 魅玖人 中央大学	男子 800m	1'45"85
坂東 悠汰 富士通	男子 1500m	3'37"99
塩尻 和也 富士通	男子 5000m	13'16"53
松枝 博輝 富士通	男子 10000m	27'42.73
鈴木 健吾 富士通	男子 30 km	1'28"59
	男子マラソン	2'04"56
佐藤 早也伽 積水化学	女子 5000m	15'08"72

令和 3 年度千葉県高校記録章

大島 史也 専修大学松戸高等学校	男子 5000m	13'50"04
供田 柚香 船橋市立船橋高等学校		
佐藤 葵唯 船橋市立船橋高等学校	女子 4 × 100mR	45"94
山田 裕未		
森田 万稀		

令和 3 年度千葉県中学記録章

鈴木 琉胤 松戸市立小金北中学校	男子 3000m	8'18"70
------------------	----------	---------



記録室 国際大会入賞者・国内大会優勝者・駅伝結果



第30回全国中学校駅伝大会 (R4.12.18 滋賀)

男子 6 区間 18km

柏市立酒井根中学校	優勝	58:37
1 区 北村 郁也	②⑩	9:37
2 区 小柳 智大	②⑪	9:57
3 区 佐藤 雅暁	②⑫	9:57
4 区 伊藤悠ノ介	①区間新	9:20
5 区 片岡 満	③	9:52
6 区 大山 滉介	⑥	9:54

第30回全国中学校駅伝大会 (R4.12.18 滋賀)

女子 5 区間 12km

松戸市立常盤平中学校	9 位	44:14
1 区 渡辺 光桃	⑭	10:47
2 区 岩永 青葉	③	7:14
3 区 堀 由佳	⑦	7:26
4 区 米田 彩香	⑭	7:36
5 区 松島 和花	⑩	11:11

男子第73回全国高等学校駅伝競走大会 (R4.12.25 京都)

7 区間 42.195km

八千代松陰高等学校	3 位	2:02:18
1 区 綾 一輝	③	29:32
2 区 山本 悠	⑤	8:12
3 区 工藤 慎作	⑤	23:31
4 区 鈴木 琉胤	③	23:12
5 区 海老原 慧	⑩	8:58
6 区 小河原陽琉	②	14:40
7 区 田中 愛睦	①	14:13

女子第34回全国高等学校駅伝競走大会 (R4.12.25 京都)

5 区間 21.095km

成田高等学校	13 位	1:10:39
1 区 今西 紗世	⑱	20:34
2 区 鈴木 優菜	⑱	13:41
3 区 横澤 奈夏	④	10:00
4 区 南 莉花	⑱	9:54
5 区 長島 奈南	⑪	16:30

第28回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会 (R5.1.22 広島)

7 区間 48km

千葉県	4 位	2:18:21
1 区 小河原陽琉	⑩	20:02
2 区 上杉 敦史	⑥	8:36
3 区 篠原倅太朗	⑤	23:37
4 区 鈴木 琉胤	③	14:17
5 区 工藤 慎作	④	24:17
6 区 ウレツト 伊庵	⑩	8:59
7 区 椎野 修羅	②③	38:33

第41回全国都道府県対抗女子駅伝競走大会 (R5.1.15 京都)

9 区間 42.195km

千葉県	6 位	2:17:39
1 区 山崎 りさ	⑧	19:38
2 区 小坂井智絵	②⑪	13:07
3 区 村上 美優	⑥	9:29
4 区 吉井 優唯	②⑪	13:41
5 区 上杉 真穂	①	13:07
6 区 今西 紗世	⑤	12:58
7 区 飯田 和代	②②	13:18
8 区 手塚 蕾	④	10:07
9 区 加世田梨花	④	32:15